

## 岡山大学ネットワーク接続可否判断用事前セキュリティチェックリスト

本学では、学生のみなさまに対し、本学に持ち込み予定のパソコンのセキュリティ対策状況及び自身のセキュリティ意識度について事前に確認していただくことで、セキュリティリスクの低減を目指しています。

ついては、以下の質問に回答のうえ、当該パソコンが本学ネットワークに接続してよいものであるか、自身のセキュリティ意識が高いものであるかについて、必ず確認してください。

## 1. パソコンのセキュリティ対策状況の確認

あなたの持ち込み予定のパソコンを本学ネットワークへ接続するには、一定のセキュリティ対策が行われている必要があります。以下の条件をすべて満たしているかについて、必ず確認してください。

持ち込み予定のパソコンがない場合は、裏面の「2. セキュリティ意識度の確認」の項目へ移ってください。

|   | 本学ネットワーク接続可能条件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | <input checked="" type="checkbox"/> |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| ア | <b>持ち込み予定のパソコンはサポート期限内の OS<sup>※1</sup> がインストールされています。</b><br>サポート期限が切れた OS は、脆弱性と呼ばれるセキュリティ上の欠陥が発見されても、それを解消するための修正プログラムが提供されません。この場合、ホームページにアクセスするだけでウイルスに感染することもあります。必ずサポート期限内の OS をインストールしてください。なお、本学の学生に限り、サポート期限内の WindowsOS へのアップグレード用ソフトウェア <sup>※2</sup> を入学後にご利用いただけます。                                                                                                                                                       | <input type="checkbox"/>            |
| イ | <b>持ち込み予定のパソコンはその OS を自動または定期的に更新しています。</b><br>サポート期限内の OS でも最新の修正プログラムが適用されていない場合は、コンピュータに脆弱性が発生します。更新通知等があった場合は速やかに適用することが重要です。                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <input type="checkbox"/>            |
| ウ | <b>持ち込み予定のパソコンはウイルス対策ソフトウェア（OS 標準のもの<sup>※3</sup>を含む）のスキャン機能が有効にされており、ウイルスに感染していないことが確認されています。</b><br>既知の脆弱性を修正する OS の更新だけでは、未知のウイルスや利用者の誤操作による脅威からパソコンを保護することはできません。したがって、リアルタイムに脅威を検出し防御する機能を提供するウイルス対策ソフトウェアを導入し有効化することが不可欠です。また、OS 標準ではないウイルス対策ソフトウェアを利用している場合は、ライセンスの有効期限を確認してください。もし期限切れとなっている場合は、OS 標準のウイルス対策ソフトウェアのスキャン機能を有効にし、パソコンがウイルスに感染していないことを確認してください。なお、本学の学生に限り、本学が包括契約にて提供するウイルス対策ソフトウェア <sup>※2</sup> を入学後にご利用いただけます。 | <input type="checkbox"/>            |
| エ | <b>持ち込み予定のパソコンはスクリーンロック機能が有効に設定されています。</b><br>ネットワーク接続を通して発生する潜在的な脅威の多くは上記の項目で排除されますが、様々な機密情報を含むパソコンが物理的に不正アクセスされると、個人情報漏洩や金銭被害等の深刻なセキュリティリスクが発生するおそれがあります。スクリーンロック機能は、あなたがパソコンから一時的に離れた際やパソコンを盗難された際に、このような脅威から自身を守るために重要です。                                                                                                                                                                                                           | <input type="checkbox"/>            |

※1. MacOS は最新の 3 つの OS バージョンまでを目安としてください。

※2. 本学が提供するソフトウェアライセンスについて (<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/softwareteikyo.html>)

※3. WndowsOS には Microsoft Defender、MacOS には XProtect 等がウイルス対策ソフトウェアとして標準搭載されています。

裏面へ続きます。

## 2. セキュリティ意識度の確認

パソコンのセキュリティが強固であっても、利用者の意識によってはセキュリティリスクを高める可能性があります。以下の項目をすべて理解、対応していることを、必ず確認してください。

|   | セキュリティ意識確認                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <input checked="" type="checkbox"/> |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| カ | <p><b>私はサポート期限切れのソフトウェアの利用における危険性を理解しています。</b></p> <p>OS と同様にソフトウェアのサポート期限が切れると脆弱性が発生します。そのため、たとえ実験機器等であっても、サポート期限が切れたソフトウェアを安易に利用する行為は危険です。やむを得ず利用する場合には、隔離されたネットワークで利用する等、脆弱性を悪用されないための対策を講じてください。</p>                                                                                                                                                                 | <input type="checkbox"/>            |
| キ | <p><b>私はパスワードを使いまわすことの危険性を理解し、対策しています。</b></p> <p>パスワードを複数のサービスで使いまわしていると、あるサービスでログイン情報が漏洩した場合、それに紐づくすべてのサービスのセキュリティリスクが高まります。そのため、同じパスワードを使いまわすことはできる限り避けてください。<u>特に本学のサービスを利用する際に用いるパスワードを使いまわすことは厳禁です。</u>これに関連し、他人のパスワードを盗む、情報システムへ攻撃・侵入するなどの極めて悪質な行為は勿論のこと、自分のログイン情報（ID・パスワード）を他人に譲渡・共有する行為も、このような悪質な行為を助長する可能性があるため、絶対に行わないでください。</p>                              | <input type="checkbox"/>            |
| ク | <p><b>私は不審なサイトやソフトウェア、ファイルの利用における危険性を理解しています。</b></p> <p>これらの利用は、ウイルス感染の危険性が高く、個人情報漏洩やデバイス乗っ取りに繋がります。不審なものは安易に利用せず、安全性を確保するために慎重な判断を行いましょう。サイトのリンクやメールに添付されたファイルを利用したフィッシング詐欺もあり、個人情報漏洩や金銭被害を引き起こします。また、最近よく利用されるファイル共有クラウドサービス等（例：OneDrive、GoogleDrive、BaiduDrive、pCloud、Mega 等）へも過信は禁物です。これらは簡単にファイルを共有することが可能で便利ですが、その一方で第三者が共有しているファイルにはウイルスが紛れている可能性があり危険です。</p>    | <input type="checkbox"/>            |
| ケ | <p><b>私は著作権法を理解し、違法行為は絶対に行いません。</b></p> <p>ソフトウェアや動画、画像などのコンテンツは基本的に著作権法によって保護されており、これらが無断で利用することは違法行為に該当します。現在、ソフトウェアのライセンスを無視して使用できるようにするツールや、無料で映画やアニメ等を公開しているサイトが広く存在しますが、このようなツールやサイト等を絶対に利用しないでください。これらの利用はまさに著作権を侵害する行為に該当するだけでなく、悪意のある第三者によってウイルス拡散の絶好の機会としても利用されています。また、<u>違法なコンテンツの共有を助長するソフトウェア（例：BitTorrent、uTorrent、qBittorrent 等）は本学では使用が禁止されています。</u></p> | <input type="checkbox"/>            |

回答日 年 月 日

学部・研究科

名前

本紙は提出不要です。

問合せフォーム: <https://msgs.ccsv.okayama-u.ac.jp/a/>